

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)				区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
EU41B302		学校マネジメント総合演習 (Integrated Study of School Management)				実践演習科目										
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員										
選択必修	2	1	教育学研究科	後期		氏名 熊丸真太郎, 清國祐二, 大島崇, 山本遼, 清松今朝見, 佐藤由美子, 渡邊英樹										
						E-mail kumamaru@oita-u.ac.jp 内線 7550										
<p>授業の概要</p> <p>第1回では、学校マネジメントのポイントを変更して概説し、学校マネジメントへの理解を深める。</p> <p>第2・3回では、教育評価のロールプレイングを実施し、効果的な実施方法について討議することで、スクールリーダーとしての実践力を高める。</p> <p>第4～7回では、マネジメントの具体的事例をもとに課題を発見し、解決する演習を実施することで、学校マネジメントの実践を多面的に捉え、新たな学校マネジメントをデザインする能力を高める。</p> <p>第8～11回では、小・中学校のフィールドワーク及びその省察を行い、学校の課題の分析と、その解決方策の検討を通して、学校の諸課題を解決するマネジメントのあり</p>																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1 学校マネジメントの実践を多面的に捉える																
目標2 学校の諸課題をマネジメントの観点から分析する																
目標3 学校の諸課題を解決するためのマネジメントのあり方に関する理解を深める																
目標4 学校マネジメントにおけるスクールリーダーシップのあり方に関する理解を深める																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
授業の内容																
1 イントロダクション：学校マネジメントのポイント																
2 教員評価の実践演習（1）教員評価システムの検討																
3 教員評価の実践演習（2）教員評価面談のロールプレイ																
4 学校マネジメントの事例分析演習（1）ミドルリーダーの育成																
5 学校マネジメントの事例分析演習（2）機能的な組織づくり・業務の見直し																
6 学校マネジメントの事例分析演習（3）保護者対応																
7 学校マネジメントの事例分析演習（4）開かれた学校づくり																
8 小学校へのフィールドワークの実施（1）授業見学及び施設見学																
9 小学校へのフィールドワークの実施（1）管理職との学校経営に関する意見交換																
10 小学校へのフィールドワークの省察（1）																
11 中学校へのフィールドワークの実施（2）授業見学及び施設見学																
12 中学校へのフィールドワークの実施（2）管理職との学校経営に関する意見交換																
13 中学校へのフィールドワークの省察（2）																
14 院生提案の課題の検討（1）																
15 院生提案の課題の検討（2）																
ラック	A:知識の定着・確認	時間外学修(宿題), 調べ学修(文献, インターネット), プレゼンテーション, ディスカッション(ガイド付き・フリー), 事例研究, ロールプレイング(机上訓練), 学びの省察				工夫	その他の									
ニテ	B:意見の表現・交換															
ンイ	C:応用志向															
グ	D:知識の活用・創造															
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	授業資料の読解, 疑問点の集約, 該当回におけるプレゼンテーションの準備(20h)														
	事後学修	授業で学習したことを整理し, 獲得した知識等の定着を図るとともに獲得した知識等を用い, 課題解決の方策を考える(10h)														
教科書	教科書は指定しない。															
参考書	日本教育経営学会実践推進委員会編『次世代スクールリーダーのためのケースメソッド入門』花書院、2014年 日本教育経営学会実践推進委員会編『次世代スクールリーダーのための「校長の専門職基準」』花書院、2015年 浜田博文『学校を変える新しい力 - 教師のエンパワーメントとスクールリーダーシップ』小学館、2012年															
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10				
	複数教員による多面的・総合的評価(受講態度、課題に取り組む姿勢、討論への参加など)	70%														
	最終レポート(本授業において学んだ事や今後解決すべき課題など)	30%														
注意事項	本授業においては、擬似的な学校現場を想定し、院生間の相互作用的なコミュニケーションに基づく学び合いを重視する。とくに、各自のバックグラウンドの違いや経験値の差を積極的に利用し、自分自身のバイアスや固定観念を省察することに努めてほしい。															
備考																
リンク	URL															

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	清松今朝見（小学校校長・教育行政），佐藤由美子（小・中学校校長・教育行政），渡邊英樹（中学校校長・教育行政），清國祐二（高等学校教員）
実務経験を いかした教 育内容	学校現場や教育行政現場での実務経験をもとに，学校経営全般に係る指導を行う